

2026. 8. 3

営業車両における CO₂排出量の「カーボン・オフセット」実施 ～静岡県内産 J-クレジットを活用し、地域環境価値を最大化～

静銀リース（社長 若林 紀伸）では、グループで取り組む第2次中期経営計画「Xover 2.0 -ともに、未来へ」で掲げるビジョン「地域とともに未来をつくり、成長を続ける価値共創企業グループ」の実現に向けた取り組みの一環として、環境と経済が両立した地域社会の実現に取り組んでいます。

このたび、2025年4月から2026年3月までの期間を対象に、営業車両53台の走行距離から算定されたCO₂排出分について、静岡県内産J-クレジットを活用したカーボン・オフセットを実施しましたので、その概要をご案内いたします。

1. 実施日 8月3日（月）

2. 取り組みの背景、目的等

- 静銀リースでは、営業車両のエコカー切り替えや、リース終了物件の適正処理による3R（リユース、リデュース、リサイクル）の促進、お客さまへのESGリースやカーボン・オフセットリースの提供などを通じて、地域の脱炭素化に向けた取り組みを推進しています。
- 昨年に続く取り組みとして、営業車両53台の走行距離（2025年4月～2026年3月）から算定されたCO₂排出分について、カーボン・オフセットを実施しました。
- なお、本取り組みは静岡ガスが創出に関わった静岡県内産J-クレジットを活用することで、地域で生み出された環境価値を最大化させることを目的としています。
- 今後も、自社の営業車両にとどまらず、地域企業へのカーボン・オフセットオートリースなど脱炭素化に資するソリューションを提供し、持続可能な地域社会の実現を支援してまいります。

3. カーボン・オフセットの内容

○2025年3月にJ-クレジット・プロバイダーに登録された静銀経営コンサルティングを通じて、静岡ガスが創出に関わった静岡県内産のJ-クレジットを購入し、カーボン・オフセットを実施しました。

- （1）算定対象／当社営業車両53台
- （2）オフセット（無効化）量／20t・CO₂
- （3）利用した静岡県内産クレジット

クレジット保有者	静岡ガス株式会社
創出地	静岡県静岡市
クレジット由来	省エネ由来